

第23回九州学生室内 アーチェリー選手権大会

<実施要項>

九州学生アーチェリー連盟
会長 妹尾 八郎
大会委員長 井手口 真人
競技委員長 岡本 渉汰

【主催】 九州学生アーチェリー連盟

【期日】 11月 19日（土） 大会受付・用具検査・公式練習
・開会式・予選ラウンド

11月 20日（日） 決勝ラウンド・閉会式

【会場】 長崎県立総合体育館
長崎県長崎市油木町7-1

【日程】

11月19日（土）	
08:30	役員集合
11:15	CM会議
11:30	受付・用具検査開始
12:00	公式練習開始
13:00	公式練習終了
13:15	開会式
13:40	予選競技開始
17:30	予選競技終了
18:00	クレーム受付
18:30	役員解散

決勝トーナメント進出者の発表は、予選終了後に行います。その後、クレーム受付と、必要があればシュートオフを行います。

11月20日（日）	
08:00	役員集合
09:30	女子練習
09:50	女子トーナメント1回戦
10:30	男子練習
10:50	男子トーナメント1回戦
11:30	男子・女子トーナメント2回戦
12:10	男子・女子準々決勝
12:50	男子・女子準決勝
14:00	女子3位決定戦
14:30	男子3位決定戦
15:00	女子決勝戦
15:30	男子決勝戦
16:00	競技終了
16:20	閉会式
18:00	役員解散

【開・閉会式次第】

開会式	閉会式
1. 選手整列	1. 選手整列
2. 開会宣言	2. 成績発表
3. 大会会長挨拶	3. 表彰
4. 大会委員長挨拶	4. 大会副会長挨拶
5. 競技上の注意	5. 大会副委員長挨拶
6. 選手宣誓	6. 閉会宣言
7. 選手退場	7. 選手退場

【競技種目】 ～予選ラウンド～
 18mラウンド（60射）（全日本アーチェリー連盟公認）
 ～決勝ラウンド～
 オリンピックラウンド （全日本アーチェリー連盟公認）

【競技規定】 全日本アーチェリー連盟競技規則

【表彰】

リカーブ部門 1～3位 賞状・メダル（男女共に）
 距離賞(18m30射) 賞状

コンパウンド部門 1位 賞状（男女共に）

※コンパウンド部門は、予選のみで順位を決定いたします。

【大会受付・用具検査】

試合会場の本部にて行います。

試合費等については各大学の最初の受付時に全員分お支払いください。

選手の方は弓具・会員証・学生証を持参してください。

尚、ゼッケンは各試合日の全競技終了後に回収します。

【費用】 ご案内をご参照ください。

【服装】

（選手） 上：各大学のユニフォーム

 下：スラックス・ハーフパンツ・ジャージ等

- ・ 防寒着の着用は上からこれを認めます。
- ・ 今大会は外履きでの参加も可能となっております。
- ・ 上記の服装以外での、公式練習・試合の参加は禁じます。

※出場選手はメディアに写真および動画が掲載される可能性があります。

【インカレインドアについて】

本大会はインカレインドアの予選会を兼ねております。

本大会の上位者は、上記の大会の出場資格が与えられます。辞退者が出た場合は順位を繰り上げます。人数の詳細につきましては、後日連絡いたします。

* 競技上の注意 *

九州学生室内アーチェリー選手権大会

本大会はインドアアーチェリーラウンドにて行う。

<予選ラウンド>

- 標的は、縦三つ目的を使用する。
- 予選ラウンドは 18mラウンド（60 射）にて行う。
- 行射は制限時間 2 分 3 本矢取りで行う。
- 行射は信号機とデジタル時計で管理し、30 秒前には黄信号を表示する。
- 用具の破損があっても時間延長は認められない。
- 予選ラウンドは ABC 立ちを 2 分 3 射で行い、A・B・C 矢取り、C・A・B 矢取り、B・C・A 矢取りの繰り返しで行う。
- A 立ちは左の的を、B 立ちは真ん中の的を、C 立ちは右の的を使用する。
- 決勝ラウンドに進出する選手の予選ラウンドでの点数が同点の場合、1 射 40 秒のシュートオフを行う。同点の場合、中心に最も近い矢により決定する。それでも順位が決まらない場合は、中心に近い矢のシュートオフを決まるまで続ける。シュートオフは縦三つ目的の真ん中の的に行射する。
- その他に関しては全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行う。

<決勝ラウンド>

- 決勝ラウンドに進出した男子、女子がトーナメント表に従って振り分けられる。
- 用具の破損があっても時間延長は認められない。
- 決勝ラウンドはセットシステムで勝敗を決する。
- **男女 1 回戦において、競技開始前に 2 分間のフリー練習を 2 回行う。**
- セットシステムでは、各セットで、競技者は最大 30 点を獲得できる。そのセットの高得点者は、2 ポイント獲得する。同点の場合、両競技者は、1 ポイント獲得する。シュートオフの勝者は、1 ポイントを獲得する。5 セットマッチで 6 ポイント以上に達した競技者は勝者となり、次のラウンドに進む。

- 男子・女子1～2回戦、男子・女子準々決勝、男子・女子準決勝では2分3射5セットのセットシステムの一斉射ちとし、6ポイント以上に達した競技者は勝者となり次のラウンドに進む。
- 男子・女子1～2回戦、男子・女子準々決勝、男子・女子準決勝でのポイント数が同点の場合、制限時間40秒の同時射ちで1射のシュートオフを行う。同点の場合、中心に最も近い矢により決定する。それでも順位が決まらない場合は、中心に最も近い矢の選手を勝利とする。シュートオフは縦三つ目的の真ん中の的に行射する。
- 男子・女子3位決定戦、決勝戦は3射5セットのセットシステムを1射20秒の交互射ちで行い6ポイント以上に達した競技者は勝者となる。第一エンドの先攻後攻の決定権は予選ラウンドの上位者にある。次のエンド以降は累計セットポイントの低い競技者が先に行射する。両者が同点の場合は第1エンド先射ちの競技者が先に行射する。
- 男子・女子3位決定戦、決勝戦でポイント数が同点だった場合、制限時間20秒の交互射ちで1射のシュートオフを行う。同点の場合、中心に最も近い矢により決定する。それでも順位が決まらない場合は、中心に最も近い矢による1射のシュートオフを決まるまで続ける。先攻後攻は第1エンド先射ちの競技者が先に行射する。シュートオフは縦三つ目的の真ん中の的に行射する。
- 本大会の決勝ラウンドにおいて、エージェント・ランナーは出さない。
- その他に関しては全日本アーチェリー連盟競技規則に従う。

競技委員長
岡本 渉汰

※もし決勝トーナメント出場者決定時点（11月19日、クレーム受付後）までに棄権者が出た場合、その下の順位の選手に出場資格を与えます。

※やむを得ない理由で決勝トーナメントに欠場する場合、すぐに競技委員長の岡本までご連絡ください。当日欠場を決めた場合でも、代表者の方がすぐに20日9時までにご連絡ください。

※本大会では、得点の記録方法としてスコアシートの記入とともに **ianseo** による得点の入力も行います。詳細につきましては、別資料を送付しますのでそちらをご確認ください。